



三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2019. 4. 22

No.2310 No.32

Rotary



会長挨拶

三条南ロータリークラブ 会長

田代 徳太郎

Tokutaro Tashiro

ロータリーに
参加して
楽しもう

皆さんこんにちは。32 回目の例会です。本日は三条市教育委員会から子育て支援課長の栗林明子様にお越しいただいております。本日は卓話を宜しくお願いいたします。

さて、先週に続いて「母子と衛生月間」のお話です。神奈川県相模原橋本 RC は中央アフリカのホンジュラスの RC と協力して「新生児および妊産婦死亡率の改善(エコー受診率の向上)」を目的としてグローバル補助金の「母子の健康事業」を 2016 年の開始から 2018 年の最終報告まで足かけ 3 年かけて行いました。

補助金総額は 11 万ドル(約 1,200 万円)。ホンジュラスのエル・バライソ県内 3ヶ所の母子センターに超音波診断装置(エコー)を設置し、医師や看護師には地域の基幹病院で研修を行いました。私たちがひんやりしたジェルをおなかに塗られて脂肪肝の検査などに使われるあの機械のことです。その医師や看護師の多くは初めてエコーを扱った、とあります。

専門医の少ない地域で、看護師もエコー検査ができるようになり医師の負担が減るなど予想以上の効果がありました。山間地の村々に小さな保健センターが点在し、山村の妊産婦に如何にエコー検査受診の必要性を周知できるかが課題でした。利用されなくては意味がありません。

エコー検査の周知を可能にしたのは、今回のこの事業で育成した山間地保健ボランティアでした。ボランティア育成のために研修を実施し、彼らが妊産婦にエコー検査の受診を勧める啓発活動を行いました。エコー検査は民間の病院では日本円で 2,700~4,500 円と一人当たり国民所得 25 万円ほどのこの国では大変な高額です。山間地の妊産婦は都市部までの交通費や宿泊費、検査費などを工面できずに、胎児の状態を把握できぬまま出産となります。そこで、民間病院の 6 分の 1 程度、450 円~750 円の検査費用にしました。無償としなかったのも、検査に必要な消耗品やメンテナンス費用を捻出して持続可能な運用を確保できるようにしたのです。

高機能の日本製機器を導入するよりも、メンテナンスや山間部の保健施設に持参するための携帯性を重視して現地で機器を調達しました。エコー検査で子宮外妊娠や胎児の障害、死亡といったリスクを早く発見でき、妊産婦を大きな病院へ搬送するなど大きな成果をあげました。現地では度々停電も起きるので、当初の計画になかった発電機も導入したそうです。このお話は「ロータリーの友」4 月号からの引用です。

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

Rotary



インスピレーションに
なるう

国際ロータリー会長 バリー・ラシン [バハマ]
第2560地区ガバナー 川瀬 康裕 [三条]
第4分区ガバナー補佐 久住 勲夫 [分水]
会長 田代 徳太郎
幹事 永桶 俊一
S A A 石山 昌宏

事務局
〒955-8666 三条市旭町2-5-10
三条信用金庫本店 内
TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
U R L <http://www.sanjo-minami.jp>

このように、発展途上国への1,000万円を超える額の医療援助プランの場合、ロータリー財団のグローバル補助金を活用する方法がベストです。多くのクラブは共同して参加することで使える財団資金も多くなり、全体の費用に対する各クラブの負担は軽くなります。医療機器も高機能の日本製に比べ現地調達の機械だと1台当たりの価格も低額になり、その分、設置できる台数を増やせます。

グローバル補助金事業を行うには、発展途上国である現地に信頼できるパートナーとなるRCの存在が不可欠です。カンボジアに帰った米山奨学生のウーアン、ティラー君が思い浮かびました。彼が故国で事業に成功し、現地のロータリー活用に関わるようなことになれば、当南RCでも連携ができるようになるかなと夢想しました。彼の成功に期待したいものです。会長挨拶を終わります。

出席者	48名中32名	先々週の出席率	93.62% (4/10)
先週のメイクアップ	4/16 三条北RC	坂井範夫君	坂本洋司君 星野健司君
		長谷川直哉君	内藤豊大君 吉沢栄一君
	4/18 燕RC	坂本洋司君	広岡豊樹君 加藤峰孝君
		阿部隆樹君	船久保孝志君
	4/19 吉田RC	太田義人君	



幹事報告



永桶 俊一 幹事

◆RI2560 地区事務所より

「国際ロータリー規定審議会議事録」の送付

2019年4月14日～18日米国イリノイ州シカゴ市にて開催
※ご興味のある方は事務局までお問い合わせください



ニコニコボックス

4月22日 ￥8,000
今年度累計 ￥510,000



- 田代君** 暖かい日が続きました。夜中に布団をけりとはしていました。本日は教育委員会の栗林様、卓話ありがとうございます。
- 永桶君** 子育て支援課長栗林様、三条市の子育て支援の卓話を宜しく願います。
- 渡辺(和)君** 栗林課長、本日は卓話宜しく願います。幼稚園保育園のフッ化物洗口開始、大変喜ばしいです。
- 西巻君** 三条市教育委員会栗林様、卓話宜しく願います。坂井さん、昨日は楽しい一日でした。お世話になりました。

- 馬場君** 栗林さんとは長いお付き合いです。今日の卓話は期待しております。
- 坪井君** 今日は急に初夏を思わせる天気です。教育委員会栗林様の卓話期待しています。
- 野水君、銅冶君** BOXに協力します。
- 加藤(一)君** BOXに御協力ありがとうございました。



卓話

母子と衛生月間

「三条市の子育て支援策の現状」

三条市教育委員会子育て支援課

課長 栗林 明子 様

三条市の子育て支援策の全体像

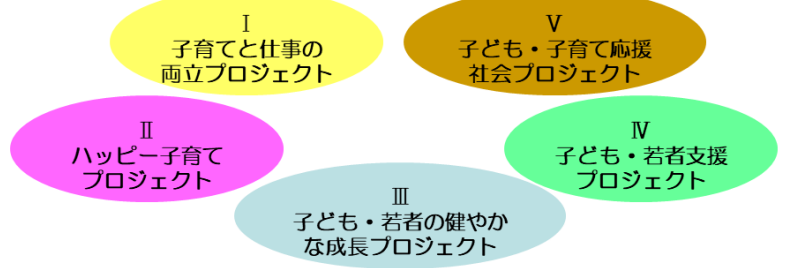
すまいる子ども・若者プラン

[平成27～31年度]

- 『子ども・子育て支援事業計画』
- 『次世代育成支援行動計画』
- 『子ども・若者計画』
- 『母子保健計画』

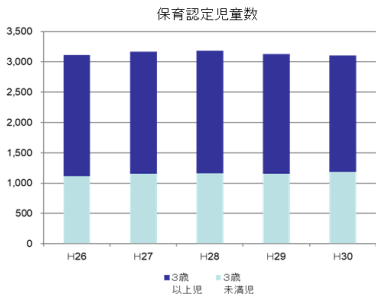


【目 標】 安心して子育てを楽しむことができ、子ども・若者の笑顔があふれるまち
 【基本理念】 ライフステージに応じた総合的で一貫した子育て支援



2

保育認定児童数の推移 [保育所(園)・認定こども園の保育分・地域型保育事業]



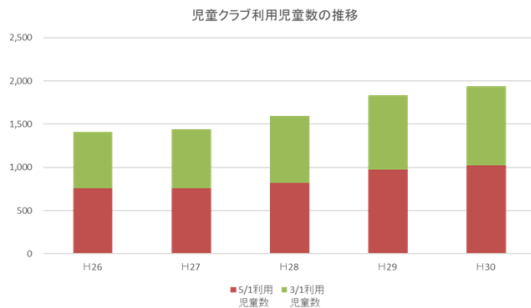
年度末	3歳未満児	3歳以上児	合計
H26	1,115	1,996	3,111
H27	1,157	2,013	3,170
H28	1,164	2,021	3,185
H29	1,153	1,975	3,128
H30	1,185	1,924	3,109

◆ 保育士不足による年度途中待機児童の発生
 施設整備により受け入れ枠は増え、年度当初では待機児童は発生していないが、年度途中の保育士の雇用(応募者がいない)が困難であり、年度途中の入所希望に対応できず、毎年度10月1日調査時点では待機児童が発生している。

児童クラブ(学童保育)利用児童数の推移

	全児童数 5/1現在	5/1利用 児童数	3/1利用 児童数	5/1 利用率	3/1 利用率
H26	5,061	761	647	15.0%	12.8%
H27	4,967	760	684	15.3%	13.8%
H28	4,875	823	771	16.9%	15.8%
H29	4,815	972	860	20.2%	17.9%
H30	4,185	1,024	913	24.5%	21.8%

「小3まで」から
 「小4まで」に拡充

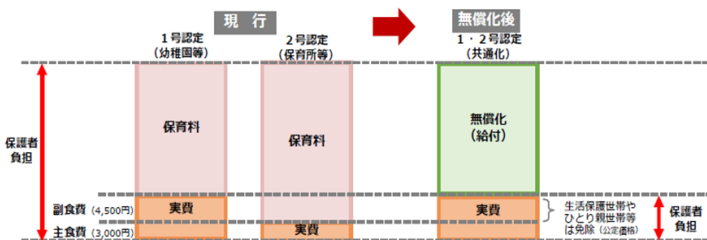


○子ども医療費助成の拡充

今年度10月1日から、通院にかかる医療費助成が、所得制限を廃し、全員が中学卒業までに拡充予定

	入院		通院	
	1子2子	3子	1子2子	3子
H22.10.1				
H23.10.1		小学校卒業		小学校卒業
H24.4.1			就学前	
H24.9.1				
H25.4.1	小学校卒業			
H25.9.1		中学校卒業		中学校卒業
H26.4.1			小学校3年生	
H26.9.1				
H27.4.1			小学校卒業	
H27.10.1	小学校卒業		小学校卒業	
H28.4.1		小学校卒業		小学校卒業
H28.10.1	中学校卒業	中学校卒業	中学校卒業	中学校卒業
H30.10.1			中学校卒業 ※所得制限あり	
R元.10.1			中学校卒業	

○幼児教育・保育の無償化



I 子育てと仕事の両立プロジェクト 多様なニーズに対応した保育環境等の充実 など

- 3歳未満児の保育の拡充等を図るため、保育施設の整備を実施。
- 須賀保育所建設 ※大島児童館統合 (平成27年度開所)
- 嵐南保育所建設 (平成29年度開所)
- 美館保育所建設 ※旭保育所統合 (平成30年度開所)
- 松葉こども園施設整備 (平成30年度開所)



- 病児保育事業 (平成28年度から実施)
 病気の児童を一時的に保育する病児及び病後児の保育を実施。
- 地域型保育事業 (平成28年度から実施)
 病院附属保育園で従業員の子どもと地域の子どもと一緒に保育する事業所内保育を実施。
 小規模保育施設として、どんぐりルーム(インマニエル・ルーテル幼稚園内)を実施。



済生会三条病院附属保育園「たんぽぽ」
 病児・病後児保育ルーム「なのはな」

3

II ハッピー子育てプロジェクト 親子が集える場づくり、親子が楽しめる公園の整備、 子育て家庭へのサポートの充実

- 子育て拠点施設「あそぼって」整備 (平成28年度開所)
- 各種公園整備

子育て拠点施設「すまいるランド」

「すまいるランド」は茶室の一部を活用し、主に乳幼児とその親がのびのびと遊び、気軽に交流できる子育て拠点施設として平成21年4月にオープンしました。

一ノ木戸ボラ公園
 子育て拠点施設「あそぼって」

「一ノ木戸ボラ公園」は1.3haの敷地に芝生広場や大型の複合遊具、災害時に使用できるかまどベンチや防災トイレなどの機能を併せ持っています。
 「あそぼって」は小学校低学年までの子どもが気軽に遊べるプレールームを備え、休日一時保育も実施します。



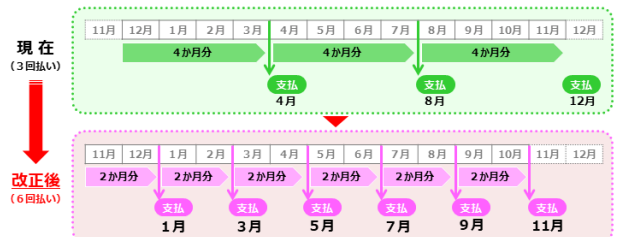
【子育て拠点施設 利用者数】

	施設	利用者数
H27	すまいるランド	47,722
H28	すまいるランド・あそぼって	97,121
H29	すまいるランド・あそぼって	93,229

6

○児童扶養手当の支給月の変更

2019年11月分からは、奇数月に年6回、各2か月分を受け取れます

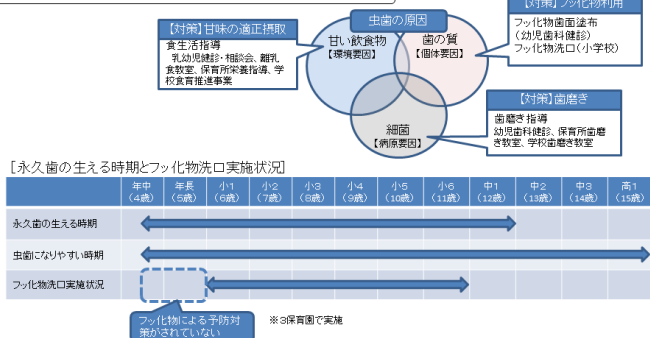


Ⅲ 子ども・若者の健やかな成長プロジェクト 母子保健・歯科保健、家庭教育の充実、 子どもの発達・子育て相談の充実

○子どもの発達・子育て相談開催日の拡充 → 土曜日開催（平成30年度拡充）

月4〜5回開催のうち、1回は土曜日に開催し、平日参加しにくい人へ対応

○フッ化物塗布の実施（平成31年度拡充）



Ⅳ 子ども・若者支援プロジェクト

子ども・若者総合サポートシステム、三条っ子発達応援事業の充実

子ども・若者総合サポートシステム支援人数（平成30年3月末現在）

区分	虐待防止部会	障がい支援部会		問題行動部会		若者支援部会	合計
	虐待	就学前	就学後	非行	不登校	ひきこもり	
人数(人)	105 (再) 特定妊婦2	216	508	38	105	16	988

＜よくある相談と各部会の支援例＞



○三条っ子発達応援事業の充実

★三条っ子発達事業★

	気づき事業	相談事業	支援事業
就学前	乳幼児健診☆ 年中児発達参観☆	子どもの発達・子育て相談☆ 就学時相談☆	早期療育事業（子ども発達ルーム）☆ 発達支援教育☆
就学後	小・中学校スクリーニング☆	子どもの発達・子育て相談☆ 教育相談☆	小・中学校フォローアップ訪問☆ 特別支援教育☆

事業従事者：☆子どもの育ちサポートセンター ★小中一貫教育推進課

【年中児発達参観】

- 目的 子どもの特性に保護者・保育者が早期に気づき、発達応援チームが連携して子どもの成長を支える。
- 対象 年中児
- 会場 市内（保育所・園）、幼稚園
- 内容 ①子どもが行う課題遊びを保護者と発達応援チームが確認
②課題遊び後、発達応援チームが保護者と個別面談
③発達応援チームと保育所等が、今後の支援についてカンファレンス

◆ 年中児発達参観実施施設、発達支援コーディネーター配置施設の増加
幼児施設である市内の保育所（園）26施設、認定こども園2施設、幼稚園3施設の
うち年々実施施設数が増え、平成31年度は31施設中30施設で施設で実施。
発達支援コーディネーターは、平成30年度に全施設配置。

◆ 個別の発達支援計画作成の充実
個別の支援が必要な児童に対して、保護者との共有が進み個別の発達支援計画作成が
必要な児童に対して実際に作成できた計画数が増え、小学校への引継ぎに役立っている。

○眠育推進事業の実施（平成29年度から実施）

正しい体内時計の形成

規則正しいリズム

脳の発達・
発達を促進

学習意欲や
学力の向上

発達障がいや不登
校の予防

日本眠育推進協議会
理事長
熊本大学名誉教授
三池 輝久 先生

眠育の第一人者とタッグを組んだ
モデル事業を展開！

母子（乳幼児） 保育所・幼稚園 幼保小連携 小学校 小中一貫 中学校 青少年

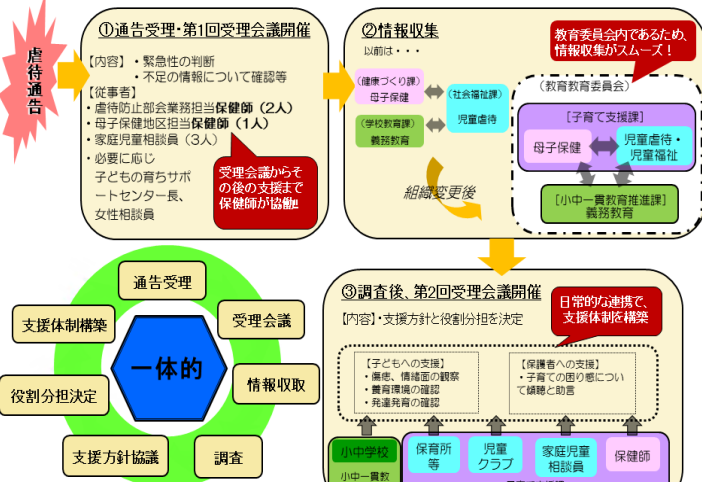
瑞穂学園エリア
(H29年度～)
本成寺中学校
西鶴田小学校
月岡小学校
鶴田保育所
月岡保育所
聖母こども園

四つ葉学園エリア
(H30年度～)
第四中学校
井栗小学校
旭小学校
保内小学校
保内保育所
塚野目保育所
ふじの木保育園

三条おおじま学園エリア
(H30年度～)
大島中学校
大島小学校
須頃小学校
須頃保育所



○児童虐待への対応の徹底



Ⅴ 子ども・子育て応援社会プロジェクト

子ども・子育て家庭を支えるまちづくりの推進、
地域における安全・安心の確保

子育て応援宣言市民運動

三条市の個人、団体、事業所が
これら親になる人や子育て中の
親、子どもに対して、自分たちで
できる思いやりやお手伝いしたい
気持ちを言葉で宣言し、実行

一人一人の思いやりを
宣言し、それを実行して
いただくことで子どもや
子育て中の家庭の笑顔に
繋がっていき、「子育て
にやさしいまち三条」が
実現

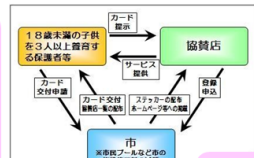


【宣言数】
個人 → 526 事業所 → 44
団体 → 38 合計 → 608
(H30.4.1現在)

サンキッズカード事業

満18歳未満の子を3人
以上養育する保護者及び祖
父母を対象に交付するカード

市内のサンキッズカード
事業協賛店でカードを提示
することで、割引などの
サービスが受けられる



【サンキッズカード事業の状況】
カード交付枚数 → 4,104枚
→ 376店
(H30.4.1現在)

5 月のお祝い

◆ 会員誕生	3日 野崎正明君	6日 野島廣一郎君
	18日 長谷川直哉君	27日 塩入栄助君
◆ 夫人誕生	5日 永桶京子（俊一）さん	10日 船久保佳子（孝志）さん
	27日 阿部さおり（隆樹）さん	28日 名古屋文枝（豊）さん
◆ 結婚記念	2日 船久保孝志君・佳子さん	2日 熊倉高志君・豊子さん
	13日 坂井範夫君・洋子さん	20日 阿部隆樹君・さおりさん
	23日 草野恒輔君・恭子さん	

おめでとうございます

三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2019.4.22 No.2310 No.32